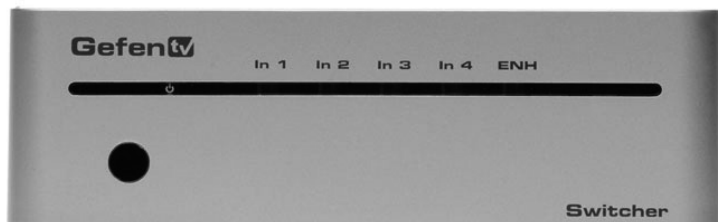
4X1 Gefen TV Switcher

4 x 1 HDMI切替機

型番: GTV-HDMI1.3-441N

取扱説明書

2014年12版

安全上の注意

この度はGefen製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。

警告　この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- 必ず専用の電源コード、電源アダプター、専用アタッチメントプラグを使用してください。これ以外の物を使用すると火災の原因となり大変危険です。また他の製品に使用しないでください。
- AC100V、50Hz/60Hz の電源で使用してください。異なる電源で使用すると火災や感電の原因となります。
- 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- 雷が鳴り出したら、金属部分や電源プラグには触れないでください。感電する恐れがあります。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、本体や電源コード・プラグが破損した等の異常があるときは、ただちに電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注意　この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- 万一、落としたり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- 以下のような場所には設置しないでください。
  直射日光の当たる場所/極度の低温または高温の場所/湿気の多い場所/ほこりの多い場所/
  振動の多い場所/風通しの悪い場所
- 配線は電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま配線すると、感電する恐れがあります。また、誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。
- 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

目次

はじめに

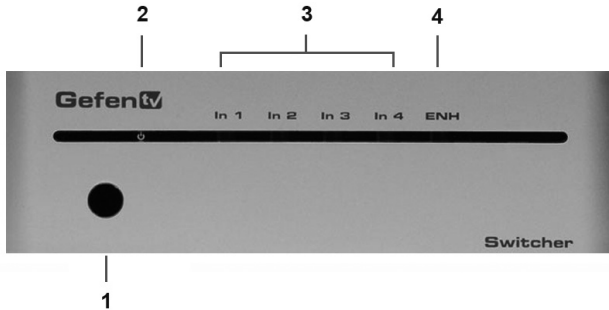
GTV-HDMI1.3-441N は 4 系統の HDMI ソースを入力し、1 台の表示機器に任意のソース機器の画像を切り替えて出力する HDMI 切替機です。信号を検知すると自動で入力を切り替えるオートスイッチング機能のほか、本体、付属の IR リモコン、RS-232 を使用して切替操作を実行可能。3D 信号の入力にも対応しています。

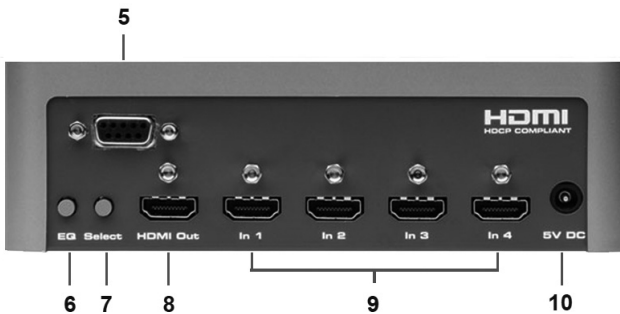
〈梱包内容の確認〉

GTV-HDMI1.3-441N本体	×1
IRリモコン	×1
DC5V電源アダプター	×1
HDMIケーブル（1.8m）	×4
DB9ケーブル（1.8m、オスーメス）	×1

※ 万一不足しているものがありましたら、購入された販売店にお問い合せください。

各部名称

■正面パネル

①IR受光部
②電源LED　正常に通電しているときに点灯します。
③入力インジケーター　選択している入力番号が点灯します。
④エンハンスインジケーター　EQがONになっていると点灯します。

■背面パネル

⑤RS-232シリアルポート　RS-232経由でソースの切り替えを行う際、制御機器を接続します。
⑥EQスイッチ（ENHANCE）　表示機器までの距離が長い場合に信号を強調します（6ページを参照）。
⑦Selectスイッチ　入力ソースを切り替えます。
⑧出力端子　HDMI入力対応の表示機器を接続します。
⑨入力端子　HDMIソース機器を接続します。
⑩電源端子　付属の電源アダプターを接続します。

キズ保護の為、製品の天板にはフィルムが貼られています。
フィルムを剥がす場合には、テープ等を使用し、端からゆっくり剥がしてください。

機器の設置

①各ソース機器のHDMI出力を本機のHDMI入力に接続します。
②本機のHDMI出力を表示機器のHDMI入力に接続します。
③付属の電源アダプターを本機と接続した後、電源ケーブルをコンセントに差し込みます。
※オートスイッチング機能をONにしている場合、無信号状態が30秒続くと自動的に電源が切れ、
　新たに信号を検知すると自動で電源が入ります。

EQスイッチ

EQスイッチを押すと出力信号が強調されます。
本機と表示機器の接続距離が長い（4 ～ 5m）場合に有効です。

ソースの切り替え

●本体から切替を実行

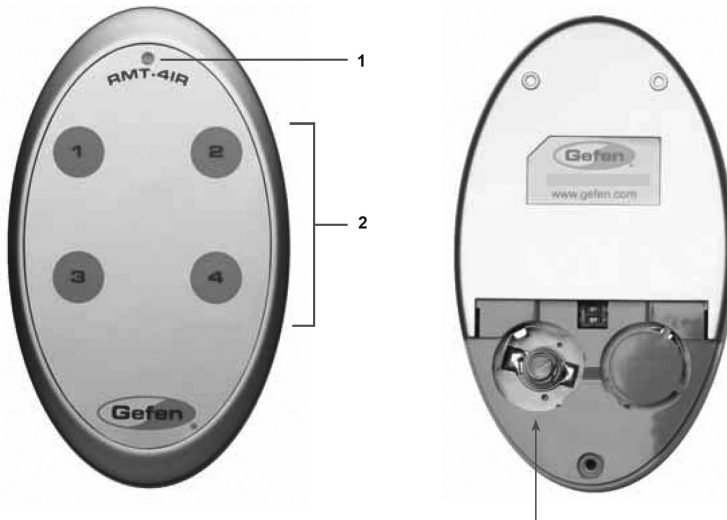
・本体背面のSelectスイッチを押すとソースの切替を実行します。
・スイッチを押すごとに入力1→入力2→入力3→入力4→入力1…の順に切り替わります。

●IRリモコンから切替を実行

・付属のIRリモコンでソースの切替を実行します。

<IRリモコンの準備>

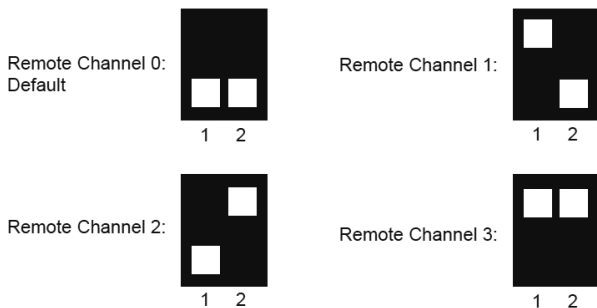
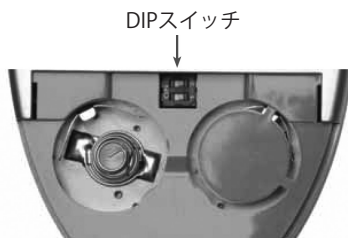
①リモコン背面の凸部分を軽く押しながら下にスライドし、電池カバーを取り外します。
②＋極が上に来るようにボタン電池を入れ、金具のツメが電池を上からホールドする形になるよう電池をはめ込んでください（リモコンに必要な電池は1つです）。
③電池カバーを閉め、スイッチを交互に押してリモコン上部のインジケーターが一瞬光ることを確認してください。

※複数のスイッチを同時に押したり、動作を急速に行ったりしないでください。故障の原因となります。

リモコン操作で他社製品が動作してしまう場合

リモコンを操作して、本機以外の機器が動作する場合、他社製品と同一のリモコンコードを使用している可能性があり、本機側、リモコン側のリモコンコードを変更する必要があります。リモコンコードは、IRリモコンと本体の両方を変更する必要があります。

●IRリモコンのチャンネル設定

リモコン背面の電池カバーを取り外して中央にあるDIPスイッチを確認してください。本機は、工場出荷時の設定（1＆2＝OFF）を含めて4通りのリモコンコードを使用することができます。DIPスイッチを1つずつ切り替えて、他の機器と干渉しないコードを探してください。

DIPスイッチ

●本体のチャンネル設定

①本体背面のEQスイッチを約5秒間長押ししてください。前面パネルの入力インジケーターが点滅します。

②本体背面のSelectスイッチを押して、IRリモコンで設定をしたリモコンコードと同じリモコンコードを設定してください（下表を参照）。

③コード変更が完了したら、EQスイッチを再度押して設定作業を終了してください。

④IRリモコンを操作して干渉が無いかを確認してください。

Input LED	IR Channel
1	0
2	1
3	2
4	3

オートスイッチング機能

オートスイッチング機能は、接続されたソース機器の電源がONになると自動で認識し、ONになった機器が接続されている入力端子にソースを自動で切り替える機能です。表示中のソース機器の電源がOFFになる、または接続が外れると前の入力に戻ります。付属のIRリモコン、本体上のスイッチは通常通り使用可能です。そのため、電源を投入した状態でも他の機器へのソースの切替が可能です。

※オートスイッチング機能をOFFにする場合はRS-232シリアルコントロールを使用する必要があります。

RS-232

本体背面のRS-232シリアルポートを使用して、コンピューターやオートメーションコントローラーなどからの切替を実行可能です。

●設定

2番（RX）、3番（TX）、5番(Ground)のピンを使用します。
下の表を参考に設定を行ってください。

ASCII	RMT-4IRButton	Binary	Result
1	1	0011 0001	Selects Input 1
2	2	0011 0010	Selects Input 2
3	3	0011 0011	Selects Input 3
4	4	0011 0100	Selects Input 4

・RS-232設定

ビット/秒	19200
データビット	8
パリティ	無し
停止ビット	1
フロー制御	無し

●コマンド

※RS-232コマンドは大文字・小文字の区別はありません。

コマンド	概要
A	オートスイッチング機能をON
N	オートスイッチング機能をOFF
S	本機の動作状態の表示
V	ファームウェアバージョンの表示

●コマンド内容

・Aコマンド

Aコマンドはオートスイッチング機能をONにします。

最後に電源の入ったソース機器に自動で切り替えます。

Syntax:

a

Parameters:

None

・Nコマンド

Nコマンドはオートスイッチング機能をOFFにします。

Syntax:

n

Parameters:

None

・Sコマンド

Sコマンドは現在の動作状態を表示します。

オートスイッチング機能のON/OFF状態（A/N）も表示します。

Syntax:

s

Parameters:

None

表示例

s

2A

→ 入力2を選択中でオートスイッチング機能がONであることを表します。

s

3N

→ 入力3を選択中でオートスイッチング機能がOFFであることを表します。

・**Vコマンド**

Vコマンドは、ファームウェアのバージョンを表示します。

Syntax:

V

Parameters:

None

仕様

ビデオアンプ帯域	225MHz
入力ビデオ信号	1.2Vp-p
入力DDC信号	5Vp-p(TTL)
最大対応解像度	1080p、1920×1200
RS-232端子	D-Sub9ピン、メス
HDMI入出力端子	Type A、19ピン、メス
電源	5VDC、最大10W
動作温度	0-40°
寸法・質量	W175×H53×D175mm、0.6kg

HDMIVer1.3対応形式

Lip-Syncパススルー、225MHz(最大12bit YUV444@1080p)、
Deep Color(XV Color Supported)、
Dolby TrueHD&DTS HD Master Audio Supported、CEC Pass Through

※製品の仕様および外観は予告無く変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

ヒビノインターサウンド株式会社
〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp http://www.hibino-intersound.co.jp/